

參考情報 第一二號

昭三一、一、一六

沖繩本島ノ状況

資料 謀

(註) 本資料二月九日沖繩本島ヨリ帰還セル歩兵第二十二聯隊

附軍医大尉



報告要旨ヲ複述セルモノナリ

一 終戦前後ノ一般状況

(一) 沖繩本島ノ荒廢

昨年三月米機動部隊ノ系集及上陸軍ノ攻撃向テモ
諸地ニ施設、建造物、村落等、全部ハ完膚ヲ失ヒ
破壊ナシ申頭郡以南ニハ完全ナル民家數指シ屋スルノ
ミトナル然レドモ米軍ノ警ラヘキニ本機動力ニヨリ終戦
時マデニ沖繩島ノ隅々ニ至ルマテ自動車道路ヲ振開
改築セラシ到ル所自動車ノ疾走ヲ見ル状態ニ激変
近代化ナリ

(二) 日本軍ノ状況

六月二十日軍司令官



中將 參謀長ノ自決ニ伴ヒ

2614 (5) 済

24

友軍、組織的戰鬥に終りラザルケ「ゲリ」ヲ戦ニ入ル、當時
友軍ノ兵力一萬五千ヲ越ニテモト認メラルル、當時マテニ
米軍捕虜トナリタル七百名内外ナリ爾在米軍ノ捕虜
及宣傳放送ニ投降セルモノ終戦時マテニ九千五六百ニ達ス
（米軍發表、沖繩出身ノ軍人軍屬、看護婦、友軍ニ関
係ヲ有セル地方人々含ム）尚沖繩南端及宜、海幸地帯
ニ進詰ラレ逃場ヲ失ヒ、又尚投降時ヲ冀ケテ居ル者ハ
三々五々或ハ住民ヲ住ク敵軍ヲ突破シテ國頭山中
ニ潜入シ、故地宇戸部、獨汎、四、集、赤、兵、縣、隊、を、
ニ合流シ企テタルモ、米軍ノ警戒甚嚴重ニ極メ、無事
自的ニ達シタル者數名ニ過ヤズ、大部分ハ敢ヘナク米兵
ノ彈丸、餌食トナリタルモノ、如シ、ソ、ノ、數、一、萬、ニ、モ、達、ス
ベキカ、勿論國頭脱出ノ途中、米軍捕虜トナリタル
者モ多ク下リ又筏ヲ組ミ「タリ」舟（沖繩特有小舟）

米軍ノ破損スル小舟ヲ修理シ、島外ニ脱出シ企テタル者